

美郷町第2次長期総合計画
美郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略
年度別達成状況と総括

1. 美郷町第2次長期総合計画（後期計画） 年度ごとの達成状況

6つの政策分野（基本的方向）に対して、令和3年度から令和7年度までの各年度の達成状況をまとめています。達成状況によって、どの政策に課題があったかを分析するためにまとめています。

「長期総合計画全体」

…政策ごとに設定している目標数（全220）に対して、各年度でどの程度の進捗率であったかを記載しています。

「重点施策」

…220の施策の中でも、特に人口減少に資する取り組みと位置付けている39の施策を「重点施策」としています。この重点施策について、各年度でどの程度の進捗率であったかを記載しています。

2. 美郷町第2次長期総合計画（後期計画） 分野ごとの達成状況

上記1を少し細分化したものになります。各政策の中でも、特にどの分野に課題があったかを分析するためにまとめています。

6つの政策にぶら下がる全29の分野ごとに達成状況をまとめたもので、その中でも達成率が低調であったものには色を付けています。

達成率が5年平均で30%未満であった分野・・・	ピンク
〃 40%未満であった分野・・・	黄色
〃 50%未満であった分野・・・	青色
〃 50%以上であった分野・・・	色なし

美郷町第2次長期総合計画（後期計画） 年度ごとの達成状況

政策分野（基本的方向）	長期総合計画全体					合計	重点施策 （総合戦略関連施策）					合計
	R3	R4	R5	R6	R7		R3	R4	R5	R6	R7	
I 生活基盤「利便性の高い快適な暮らしを実感できるまち」	90%	85%	90%	86%	85%	87%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
II 産業・雇用「人と地域の個性を活かした産業を創出するまち」	48%	59%	62%	55%	45%	54%	33%	33%	56%	44%	33%	40%
III 教育「美郷町を担う心豊かな人づくり」	60%	71%	60%	60%	69%	64%	75%	75%	50%	100%	75%	75%
IV 健康・福祉「生涯を通じて健康で安心できるまち」	76%	61%	69%	85%	73%	73%	100%	33%	33%	100%	100%	73%
V 住民自治「連帯の絆で支え合うコミュニティのまち」	63%	57%	67%	75%	75%	67%	25%	38%	50%	57%	43%	43%
VI 未来創造「美郷町の活力ある未来を創っていくための戦略」	52%	65%	65%	65%	61%	62%	60%	60%	80%	70%	80%	70%
合 計	67%	67%	69%	68%	70%	68%	58%	55%	65%	72%	67%	63%

美郷町第2次長期総合計画（後期計画） 分野ごとの達成状況

30%未満

40%未満

50%未満

基本的 方向	分野	政策	単位 施策数	R3	R4	R5	R6	R7	5年 平均
				達成状況	達成状況	達成状況	達成状況	達成状況	
				達成度	達成度	達成度	達成度	達成度	
Ⅰ 生活基 盤	1 道路交通網の整備	4	8	88%	75%	100%	100%	100%	93%
	2 生活環境の整備	5	10	90%	90%	90%	80%	100%	90%
	3 情報・通信の整備	3	7	100%	86%	100%	100%	78%	93%
	4 環境衛生の充実	4	5	100%	100%	60%	60%	40%	72%
	5 消防・防災・防犯の強化	4	7	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	6 自然・環境等の保全と活用	4	4	50%	50%	75%	75%	75%	65%
	合計	24	41	90%	85%	90%	88%	85%	88%
Ⅱ 産業・ 雇用	1 地域産業の活性化と新産業の創出	5	6	50%	67%	83%	83%	83%	73%
	2 農林水産業の振興	5	13	54%	69%	62%	46%	38%	54%
	3 商業・工業の振興	2	4	75%	75%	75%	75%	50%	70%
	4 観光・レクリエーションの振興	5	6	17%	17%	33%	17%	17%	20%
	合計	17	29	48%	59%	62%	55%	45%	54%
Ⅲ 教育	1 社会を生き抜く力の形成	4	20	60%	65%	35%	35%	65%	52%
	2 未来を担う人材の育成	2	11	64%	64%	64%	73%	64%	65%
	3 学校・家庭・地域の連携・協働による教育環境の充実	3	17	59%	82%	88%	82%	76%	78%
	合計	9	48	60%	71%	60%	60%	69%	64%
Ⅳ 健康・福 祉	1 保健・医療の充実	3	16	50%	44%	56%	63%	44%	51%
	2 社会福祉の充実	4	4	100%	75%	100%	100%	100%	95%
	3 高齢者福祉の充実	4	9	100%	56%	56%	78%	78%	73%
	4 障がい者（児）福祉の充実	3	6	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	5 児童福祉の充実	5	8	75%	75%	75%	75%	75%	75%
	6 母子・父子世帯福祉の充実	3	3	100%	67%	67%	67%	67%	73%
	7 生活困窮者福祉の充実	2	2	50%	100%	50%	100%	100%	80%
	8 人権を尊重し、差別のない社会の実現	2	3	67%	0%	67%	100%	100%	67%
	合計	26	51	76%	61%	69%	85%	73%	73%
Ⅴ 住民自治	1 地域自治の充実と協働の推進	2	3	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	2 定住対策の充実	5	11	23%	15%	46%	45%	45%	35%
	3 効率的・効率的な行政運営	2	4	75%	50%	50%	75%	75%	65%
	4 安定的な財政運営	3	10	100%	90%	90%	80%	100%	92%
	合計	12	28	63%	57%	67%	75%	75%	67%
Ⅵ 未来創造	1 山くじらブランドの推進	1	4	100%	100%	75%	100%	100%	95%
	2 バリ島との交流	3	5	40%	100%	80%	80%	80%	76%
	3 石見の歴史・伝統の振興	1	8	25%	38%	38%	13%	25%	28%
	4 先進技術を使った住民生活の向上	3	6	67%	67%	83%	67%	67%	70%
	合計	8	23	52%	65%	65%	65%	61%	62%
合 計		96	220	65%	66%	69%	68%	69%	67%

5年間の達成状況と課題整理

1. 全体的な傾向

長期総合計画全体…5年間通して7割を維持し、一定の水準は達成。

進捗が低い施策が固定化。

重点施策…総合計画全体よりも5ポイント低く、人口減少に直結する移住・雇用・農業・観光などの施策が不十分。

2. 課題の大きかった分野

政策・分野		主な達成率	これまでの成果や課題
Ⅱ 産業・雇用		計画全体：54% 重点施策：40%	6つの政策分野で最も低い。特に農林水産業と観光が低調。
	1 地域産業の活性化と新産業の創出	5年平均：73% R5年以降：83%	5年間で町外からの企業参入5件（目標5件）あり、ビジコン等の成果。
	2 農林水産業の振興	5年平均：54% R7：38%	作付面積の拡大や法人化を促すだけでは、根本的な課題の解決が難しい。
	4 観光・レクリエーション	5年平均：20%	事業者間の連携がまだ十分でなく、周遊ルートや宿泊商品、町内消費につなげる仕組みが弱い。
今後	農業：担い手、採算性、労働力と販売先の確保。 観光：観光・温泉入込客数だけでなく、宿泊者数、滞在時間、町内消費額を高める取組。		
V 住民自治		計画全体：67% 重点施策：43%	各種定住施策により令和5年度には社会増を達成するなど、一定の効果あり。
	2 定住対策の充実	5年平均：35%	移住の入口は整いつつあるが、仕事・住宅の確保、移住決定、地域定着までの一体的支援が不足。状態の良い空き家も不足。
今後	相談者がどの段階で移住を断念したのかを把握し、仕事、住宅、子育て及び地域との関係づくりを個別に支援。		
Ⅵ 未来創造		計画全体：62% 重点施策：70%	山くじらブランド振興やバリ島マス村との交流事業などで一定の成果。
	3 石見の歴史・伝統の振興	5年平均：28%	5年間を通して神楽振興に注力できなかった。文化資源を町外からの来訪や観光消費につなげる取組が弱い。
今後	神楽、銀山街道、中原芳煙などを個別に発信するのではなく、観光、教育、地域活動と組み合わせ、文化の継承と交流人口の拡大を両立させる。		

●全体を通した課題整理

1	高齢化と担い手不足 農業、地域活動、移動支援など、複数の分野に共通している。
2	取り組みの入り口と最終成果が繋がっていない 空き家登録の増 → 移住者数が伸びない 観光コンテンツの整備 → 宿泊者数や町内消費が伸びない
3	複数の主体をつなぐ実施体制の不足 観光事業者、農業従事者、地域と行政との連携が十分でなく、個別の取組にとどまっているものあり。
4	目標指標と実態のずれ 計画当初の目標値や手法が、現在の実態に合わなくなった施策あり。 ・技術の進歩が早い→ICT活用能力育成計画が間に合わない。 ・みさと。Pay→利用額が過去最高を更新するも、目標値には大きく届かない
5	成果が現れるまでの時間を踏まえた評価の不足 健康づくり、人材育成、移住・定住などは、単年度では効果を判断しにくいいため、単年度での町の事業実施と、その積み重ねによる中長期的な成果を分けて考え、評価する必要。

●総括

成果	分 野	特徴
↗	道路、防災、福祉体制、地域自治など	行政が主体的に実施しやすい
↘	農業、観光、定住、歴史・文化	担い手や、民間事業者間との連携、住民・来訪者の行動変容を必要とする。
①対象者のニーズ、事業の採算性、実施主体、連携体制、成果が現れるまでの期間と いったことまで考えて事業を構築 ②事業の実施回数や制度の導入といった、「行政側が実施したこと」だけでなく、その結果が移住・定住、所得増、消費喚起、観光客数の増、健康状態の改善など、町民や地域にどのような変化が生じたかを測る「成果」を重視		